

「施工プロセス」のチェックリスト

1. 工 事 名
2. 工 期
3. 施 工 業 者

部 局 名 :

監 督 員 名 :

「施工プロセス」チェックリストは、標準仕様書、契約書等に基づき、施工に必要なプロセスが適切に施工されているかを工事監督員が確認する。

チェック欄には書類若しくは現場等で確認した月日を、その内容が適切であれば にレマークを記入する。(必要に応じて指示事項等を記入してもよい。)
備考欄には指示事項、是正状況、取組状況等を記入する。

用語の定義については、契約後：当初契約後、変更後：工期内に行う契約変更とする。

(1/3)

考 査 項 目	細 別	確 認 項 目	チ ェ ッ ク ス ト 一 覧 表 (<i>チェックの目安</i>)	チ ェ ッ ク 時 期 (<i>指示事項</i>)					備 考 (<i>指示事項及びその是正状況等</i>)	
				着 手 前	施 工 中					完 成 時
1 施 工 体 制	施 工 体 制 一 般	品質・安全管理体制	・品質及び安全計画に見合う管理体制が確立されている。 (施工計画書提出時)		(/)	(/)	(/)	(/)		
		建設業退職金共済制度等	・掛金収納書の写しを契約締結後1ヶ月以内に提出した。 (契約後、増額変更後)		(/)	(/)	(/)	(/)		
			・建設業退職金共済証紙の配布を受け払い簿等により適切に管理している。 (施工中適宜)		(/)	(/)	(/)	(/)		
			・「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を現場に掲示している。 (施工中1回程度)		(/)	(/)	(/)	(/)		
		請負代金内訳書	・請負代金内訳書を契約締結後14日以内に提出した。 (契約後)		(/)					
		労働保険関係成立票	・労災保険関係成立票を工事現場の見やすい場所に掲示している。 (施工中1回程度)		(/)	(/)	(/)	(/)		
		建設業許可標識	・建設業法に定められた標識を正しく記載し、公衆の見やすい場所に設置している。(全ての下請業者を含む) (施工中1回程度)		(/)	(/)	(/)	(/)		
		施 工 体 制 台 帳 ・ 施 工 体 系 図 ま た は 作 業 分 担 に 関 する 資 料	・施工体制台帳及び施工体系図を現場に備え付け、かつ同一のものを提出した。(提出義務のない工事は、下請業者を含む作業分担に関する資料でよい。) (施工時の当初、変更時)		(/)	(/)	(/)	(/)		
			・施工体制台帳に下請負契約書等(写)(再下請負業者を含む。)添付している。 (施工時の当初、変更時)		(/)	(/)	(/)	(/)		
			・施工体系図を現場の工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲げている。 (施工時の当初、変更時)		(/)	(/)	(/)	(/)		
	・施工体系図または下請負人通知書等に記載されている業者のみが作業している。 (施工時 1回/月程度)			(/)	(/)	(/)	(/)			
		・元請負人がその下請工事の施工に実質的に関与している。(下請工事がある全ての工事に適用する。) (施工時の当初、変更時)		(/)	(/)	(/)	(/)			

「施工プロセス」のチェックリスト

(2/3)

審査項目	細別	確認項目	チェック一覧表 (チェックの目安)	チェック時期(指示事項)						備考 (指示事項及びその是正状況等)	
				着手前	施工中				完成時		
1 施工体制	配置技術者/現場代理人/監理技術者/主任技術者	工事実績情報	・事前に工事監督員の確認を受け、契約締結後等の10日以内(祝日を除く。)に登録機関に申請し、登録されることを証明する資料を、工事監督員に提出した。 (契約後、変更後、完成時)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)		
		現場代理人	・現場に常駐している。 (施工中1回/月程度)		(/)	(/)	(/)	(/)			
			・工事監督員への通知、報告、申出等を書面等で行っている。 (施工中適宜)		(/)	(/)	(/)	(/)			
		監理技術者 (主任技術者の専任制)	・技術者としての要件が資格者証等により確認できた。 (着手前)	(/)							
			・配置予定技術者または現場代理人等通知書等に記載されている技術者が本人と同一であった。 (着手前)	(/)							
			・工事実績情報登録において重複が無く、現場に専任している。(専任義務は建築一式工事5,000万円以上、その他の工事2,500万円以上) (施工中1回/月程度)		(/)	(/)	(/)	(/)	(/)		
			・施工計画や工事に係る工程、技術的事項を把握し、主体的に係わっていた。 (施工中、打合せ時)		(/)	(/)	(/)	(/)			
		専門技術者の配置	・専門技術者を選任し、配置している。 (施工計画時、施工中適宜)		(/)	(/)	(/)	(/)			
		作業主任者の選任	・作業主任者を選任し、配置している。 (施工計画時、施工中適宜)		(/)	(/)	(/)	(/)			
		下請負者の把握	・国土交通省等の指名停止期間中でない。 (施工中適宜)		(/)	(/)	(/)	(/)			
2 施工状況	施工管理	設計図書の照査等	・契約約款第18条第1条第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行っている。 (着手前、施工中適宜)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)			
		・現場との相違事実がある場合、その事実が確認できる資料を書面により提出して確認を受けた。 (着手前、施工中適宜)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)				
	施工計画書	・施工に先立ち、設計図書等の内容を反映したものの提出した。 (着手前、変更時)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)				
		・記載内容と現場施工方法が一致している。 (施工中適宜)		(/)	(/)	(/)	(/)				
	施工管理 ・建築材料、機材の管理	・建築材料、機材に関する資料の整理及び確認がなされている。 (施工中適宜)		(/)	(/)	(/)	(/)				
		・出来形、品質管理	・日常の出来形、品質管理適時、的確に行われている。 (施工中適宜)		(/)	(/)	(/)	(/)			

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況(説明資料)

工 事 名			/
項 目		評 価 内 容	
提 案 内 容			
(説 明)			
(添付図)			

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況(営繕用)

工 事 名	請 負 者 名	
項 目	評 価 内 容	備 考
工事特性 工事全体を通して他の類似工事に比べて、特異な施工条件等への対応	施工規模	
	建物固有の機能	・対象構造物の耐震レベル ・建物機能の特殊性 等
	建物固有の施工技術	・建築材料、設備機材、工法について、提案 ・工法、材料、設備システムの特異性 ・施工難度 等
	厳しい自然・地盤条件	・湧水、地下水の影響 ・軟弱地盤、支持地盤の影響 ・雨・雪・風・気温等の影響 ・地滑り、河川、潮流等の影響又は動植物等への配慮 等
	厳しい周辺環境等、社会条件	・地中埋設物等の作業障害物 ・建物等の近接物 ・周辺住民に対する騒音・震動 ・周辺水域環境に対する水質汚濁 ・騒音・震動・水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理 等
	現場での対応	・災害等での臨機の措置 ・施工状況(条件)に対応した施工・工法 等
	その他	
創意工夫 「工事特性」で評価するほどでない軽微な工夫	準備・後片付け	・測量・位置だしの工夫 ・現地調査方法の工夫 等
	施工関係	・施工に伴う器具、工具、装置類の工夫 ・工場加工製品等による廃棄物の減少、リサイクルへの取り組み ・施工方法の工夫 ・施工環境の改善の工夫 ・施工管理及び品質向上等の工夫 ・仮設工事等の工夫 ・既存施設・近隣等に対する工夫 ・保全への配慮による工夫 等
	品質関係	・躯体工事の品質管理の工夫 ・材料、施工の検査試験に関する工夫 ・品質記録方法の工夫 等
	安全衛生関係	・安全施設・仮設備の配慮 ・安全衛生教育・安全パトロール等に関する工夫 ・作業環境改善、地球環境への工夫 ・改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 等
	施工管理関係	・出来形管理等に関する工夫 ・施工計画書及び写真記録等に関する工夫 ・出来形、品質との計測関係等の工夫及び集計、管理図の工夫 等
	その他	
社会性等 地域社会や住民に対する貢献	地域への貢献等	・災害時等に地域への救援活動等の協力 ・環境保全、生物保護等の対策 ・現場環境の地域への調和(景観への配慮等) ・地域住民とのコミュニケーション(広報活動・見学会等) ・地域イベント・ボランティア活動等への協力 等

1. 該当する項目の にレマーク記入。
2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理。